

円ブリオ学習会 (DVD 上映会)

経口中絶薬は安全なのか

講師 マナ助産院院長
小さいのちのドア代表

ながはら いくこ
永原 郁子 氏

いのちのセミナー・次世代へのメッセージ DVD 上映

R.4.11.5 於：生命尊重センター

- 小さいのちのドアの相談現場より
- 経口中絶薬について
- 親や社会が小さいのちとどう向き合うか

日時 ● 令和 5 年 5 月 27 日 (土)

14:00~15:30 (総会終了後)

会場 ● 天使大学 8号館 3階 8306 教室

札幌市東区北 13 条東 3 丁目

地下鉄東豊線 北 13 条東駅下車 徒歩 2 分 (駐車場はありません)

いのちは授かりもの、お腹の赤ちゃんも人間です
今、その命が危機に脅かされています
「経口中絶薬」が国によって承認されました
薬で簡単に赤ちゃんの命を殺してしまう事が許されてもいいのでしょうか
強い副作用や母体への危険性、
胎児を自らの手で処理することによるトラウマ等
課題も多く指摘されています
全ての国民が真剣に考えるべき問題です

お申し込み

◇ 参加費 500 円 (学生無料) 当日会場にて受付

FAX、電話、Eメールにてお申し込み下さい

※当日参加でも結構ですが、準備の都合上

5月20日(月)までにお申し込み頂けると助かります



● 主催：円ブリオ北海道 ●

ながはら いくこ
永原 郁子氏 プロフィール

マナ助産院院長、一般社団法人小さいのちのドア代表。

1993年、神戸市北区にてマナ助産院を開業。

2000年、性教育グループ「いのち語り隊」を立ち上げ、年間約150ヶ所で講演。

2018年、予期せぬ妊娠で悩む女性の為に24時間相談が可能な
「小さいのちのドア」をスタート。

2020年、孤立した妊産婦が妊娠中から産後まで安心して過ごす為の施設
「マタニティホーム・Musubi」を開設。

神戸大学大学院保健学研究科臨時教授なども務め、助産師の育成にも尽力

コラム 胎児のこと

「まだ赤ちゃんの形になる前の塊のときに中絶したいのですが…」こんな相談を受ける事があります。
おっしゃっている気持ちは分かりますが、妊娠に気づいた頃にはすでに心臓や脳、目や耳などの大切な臓器が作られはじめます。

生理が来ないなと思って2週間もすれば、超音波の画像で心臓が動いているのを見ることが出来ます。妊娠歴で言うと妊娠2ヶ月(妊娠4~7週)のことです。

1ヶ月もすれば3頭身となり、顔つきや手足を動かしているのを超音波で見ることが出来ます。手を振っているように見えたり、ふわふわ気持ちよさそうな動きを見せてくれます。

「小さいのちのドアを開けて」より



円ブリオ学習会 FAX 専用申込番号 FAX 011-702-2670

ふりがな
氏名

一般 ・ 学生

同伴者人数 名 【 一般 名 / 学生 名 】

〒

住所 (任意)

電話番号

Email (任意)

※13:00~13:45までは総会を行っております。

円ブリオ北海道

〒060-0909

札幌市東区北9条東3丁目1-7LEE 北9条206号

TEL 011-702-2622 (転送の場合あり)

FAX 011-702-2670

Email:embryo.hokkaido@gmail.com



一円ブリオ基金箱を
お持ちの方はご持参ください